

# MU PROJECT

STARTUP the CHOIR  
2017-18

## 歌うというプロジェクト

——「合唱団＝合唱をするための組織」に必要な要素を見直し、考える。

合唱団は組織です。合唱団には生き立ちも身を置く環境も異なる団員が集まります。現在、ムウ・プロジェクト（ムウプロ）は、合唱団員が音楽をするために最も優先して取り組む課題を「組織づくり」だと考えています。それは、決して音楽をないがしろにするということではなく、音楽をより尊重するためにストレスのない組織こそが本来の合唱団であるという考えに基づいています。

## こんなことありませんか？

ムウプロを立ち上げたのは、過去に高校や大学などで合唱団に所属していた経験のある人たちです。過去の経験を活かして、理想とするより良い合唱団のあり方を日々工夫しています。

### 気づいたら 次のステージが決まっていた

突然、何の前触れ無く決まる本番。ひどい時にはきちんと周知すらされないことも。頑張りましょうと言われても、こちらにも都合が……。

### 練習以外にすべきことが多すぎて 練習に集中できない

練習場所取り、ホールとの打ち合わせ、資料の準備……。書類書類書類……。やるが多すぎて練習に來ても音楽に集中できない！

### 毎回の本番を こなしているだけの気がする

コンクールが終わったら演奏会、演奏会が終わったらフェスティバル……。活動が充実しているのは確かに良いことのように思うけれど……。

### 理想は語り合うが 団の活動に反映されない

ああしたい、こうしたい。飲み会では熱心に語られる合唱や合唱団の今後についての話、きちんと活動に活かしているのだろうか？

合唱団は、合唱団員のもの。  
団員が音楽を主体的に発信できる環境づくりこそ  
合唱団本来の力を引き出します。

point  
1

部局制度による  
ボトムアップ型運営

point  
2

Slackを活用した  
効率的な運用環境

point  
3

コンセプトのある活動を  
中長期計画

point  
1

部局制度による  
ボトムアップ型運営

強固な「組織」になるために

ムウプロは、他の多くの組織が採用している部局制度を導入しています。ムウプロの部局制度において、全ての団員は5つある部局のいずれかに所属し、それぞれ興味があることや得意な分野で業務を行います。部局長で構成される執行部会議の決定事項は、業務の担当部局決定や部局間の調整事項に留まり、トップダウン型組織からの脱却をはかります。

また、業務を部局というグループに割り振ることは、業務の属人化を避けプロジェクトがより円滑に進むことへとつながります。専門家集団というのも組織の理想の形ですが、私たちが目指すべきは「合唱」の専門家であって「練習場所の抑え方」や「見やすい進行表の作り方」の専門家ではないはずです。これらはいつでも代替可能な業務であるべきです。

あくまで趣味のひとつである合唱活動が、個人のプライベートな時間を過度に圧迫してしまうことは避けなければなりません。複数人による業務分担と軽減は、合唱団において必須事項のひとつと言えるのではないのでしょうか。

## 総務部

ムウプロの全団員に関わる業務を担当します。練習日程・場所の決定、出席調査、入退団の管理など、内容は多岐にわたります。

## 技術部

コンサートマスターが所属しています。総会で承認された技術方針に則り、練習のマネジメントや選曲等を行います。(ムウプロのコンサートマスターは作品ごとの当番制を採用しています)

## 企画部

団員からの意見をもとに、自主開催の演奏会からレコーディング、コンパまで様々な企画の立案を行います。制作(企画の遂行)は、部局を問わずに臨時で組まれたチームで行う場合が多いです。

## 団員 総会

年に1度行われる定期総会には全団員が出席し、決算報告、部局ごとの年度方針の承認、中期計画の見直しなどが行われます。

## 広報部

インターネット上で情報発信や練習見学会(新歓)の企画といったムウプロの活動を内外に周知するための業務を行います。このパンフレットも広報部が主導となって制作されたものです。

## 経理部

日々の活動に必要なお金の管理、半期ごとに行われる会計監査書類の作成・提出、年度予算および決算書類の作成などを行います。



point  
2 Slackを活用した  
効率的な運用環境

## ITを駆使した団内コミュニケーション

ムウプロでは団員間のコミュニケーション（情報伝達）にEメールが使われることは一切ありません。団員間の連絡は殆ど全て、Slack（スラック）というチャットツールで行われます。

ご存知のように、合唱団の日々の活動に要する業務は意外と膨大です。そして、週に一度しかない練習時間内でそれらに関する全ての議論を行なうにはあまりに時間が足りません。しかしながら、メールというフォーマットは議論にはとことん不向きです。メーリングリストに賛成と反対の返信が一度に届いて議論が膠着してしまい、結局「次回の練習後に集まって話しましょう」ということになってはせっかくのツールを活用する意义がありません。

Slackでは、部局や目的ごとのチャンネル（チャットルーム）を設置しています。ムウプロは、全てのチャンネルを公開し閲覧可能とすることで、団員は誰でも必要な情報にアクセスすることができます。「自分の知らないところで合唱団の方針が決まっていた」ということはありません。また、練習連絡や出欠状況の報告、外部から届いたメールを指定のチャンネルに転送するといった単純な作業を自動化することで団員の負担軽減にも一役買っています。

Slackの他にも、タスク管理ツールTrelloといった最新のITツールを活用することで、より効率的で便利な環境構築を日々模索しています。



コミュニケーションツール



タスクの管理



point  
3 コンセプトのある活動を  
中長期計画

## プロジェクト 考え続ける活動計画

コンクールや演奏会、フェスティバルへの参加など、合唱団の活動はその気になればいくらでも忙しくなります。初めは悩みに悩んで出場を決めたコンクールも、いつしか「去年と同じように」ルーチンとして出場するようになっていませんか？ ムウプロは、常設の団体だからできることを重視したいと考えています。常設ならではの利点を活かすためには、1回ごとの本番を「こなす」ことよりも広い視野で合唱団の活動を見据える必要があります。継続は力なりといいますが、その継続の軸を意識するか否かでその結果は変わってくるに違いありません。ムウプロでは、5年間で1期とした中期計画を策定し、年度ごとの団活動の指針としています。本番に振り回され、活動が意味のない反復を重ねないように、日々の活動を着実に積み上げられることを目指しています。

### 第1期

2015-2019

歌唱技術を向上  
歌い続けられる体制を確立する

### 第2期

2020-2024

新作委嘱や自主公演を精力的に行う  
団運営において資金的自立を果たす

### 第3期

2025-2029

「合唱」の枠組みにとらわれず  
幅広い創作活動を行う

結成した2015年より始まった第1期中期計画（2015-2019）では、確かな技術力と強固な組織体制、社会的評価の獲得を目標としています。一方で、2020年以降の第2期へ向けた準備も着々と進めています。

## 入団案内

現在ムウプロでは、共に歌う仲間を募集しています。音楽が好き、男声合唱が好き、何かを考えたり企画を実行に移ることが好きな方など、どなたでも歓迎。団員全員が自分の好きなことで活躍できる団体を目指しています。

興味のある方は、ムウプロ広報部までご連絡ください！

Mu Project 広報部  
pr@mu-project.jp

## 活動概要

練習日	原則日曜日13-17時（月3回程度、出席状況によっては土曜） うち1回を優先して出席するインテンシブ練習に設定し、団員の出席率をコントロールしている。 毎月1回、田中豊輝さんによるボイトレ（2時間）を実施。
練習場所	東京都内（主に千代田区、江戸川区）
活動に関わる費用	入団費なし 月団費 2,500円（学生は1,500円） ※3ヵ月ごとに銀行振込で支払 その他 楽譜購入費（実費） 合唱連盟行事等の参加費（実費）

## これからのムウプロ（活動予定）

- 2018年 2月 東京春のコーラスコンテスト2018  
10日 ジャズ・ポップス部門 「星屑の街」「やさしさに包まれたなら」  
25日 クラシック・現代部門 「三つの情景」  
5月27日 おにいさんコーラスフェスティバル2018 開催  
9月 第73回東京都合唱コンクール 出場予定  
11月 第18回東京男声合唱フェスティバル 出場予定

## これまでのムウプロ

- 2015年 4月 創団  
11月 第15回東京男声合唱フェスティバル 出場 「どちなきりしたん 第4楽章」  
2016年 2月 東京春のコーラスコンテスト2016  
クラシック・現代部門 入賞 「流星」「噴水」  
9月 第71回東京都合唱コンクール  
ユースの部 出場 「第2ヴォカリーズ」「Night」「手近からのうた」  
2017年 2月 東京春のコーラスコンテスト2017  
フォルクローア部門 入賞 「会津磐梯山」「八木節」  
クラシック・現代部門 入賞 「おらしょ 第2楽章」  
6月 Ensemble Bel Homme & Mu Project ジョイントコンサート  
「夏がはじまる音」 開催（Ensemble Bel Homme との共同開催）  
9月 第72回東京都合唱コンクール  
室内合唱の部 銀賞（4位）「会津磐梯山」「合唱のためのコンポジション第6番 第2楽章」  
11月 第17回東京男声合唱フェスティバル 出場 「星屑の街」



 YouTube



 @Mu\_Project



お問合せ

Mu Project 広報部 [pr@mu-project.jp](mailto:pr@mu-project.jp)